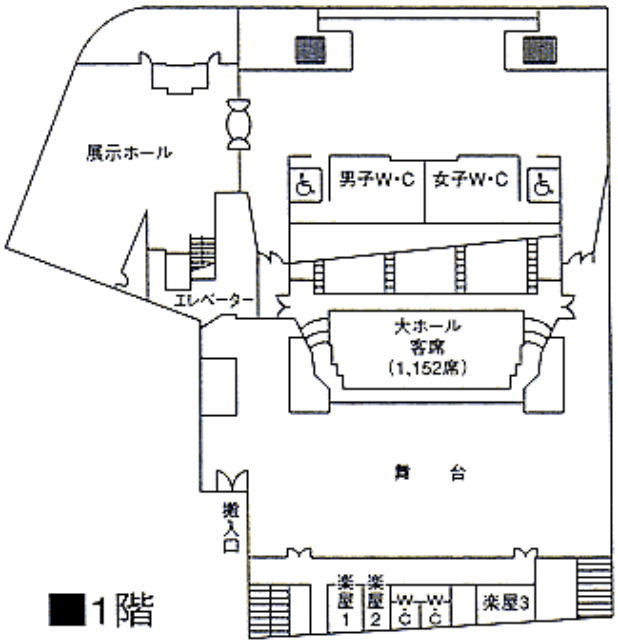
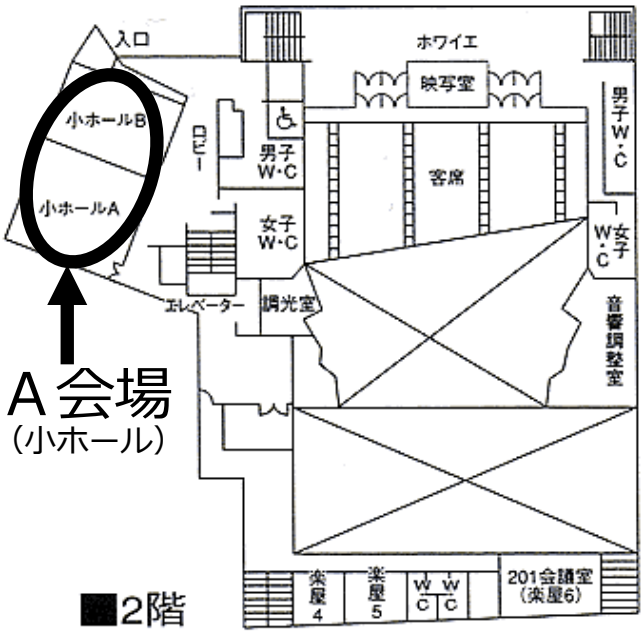
会場案内

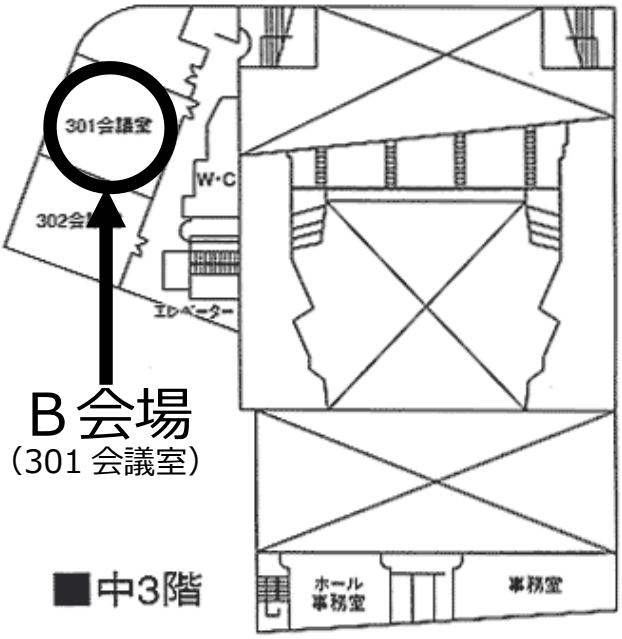
公益財団法人浜田市教育文化振興事業団

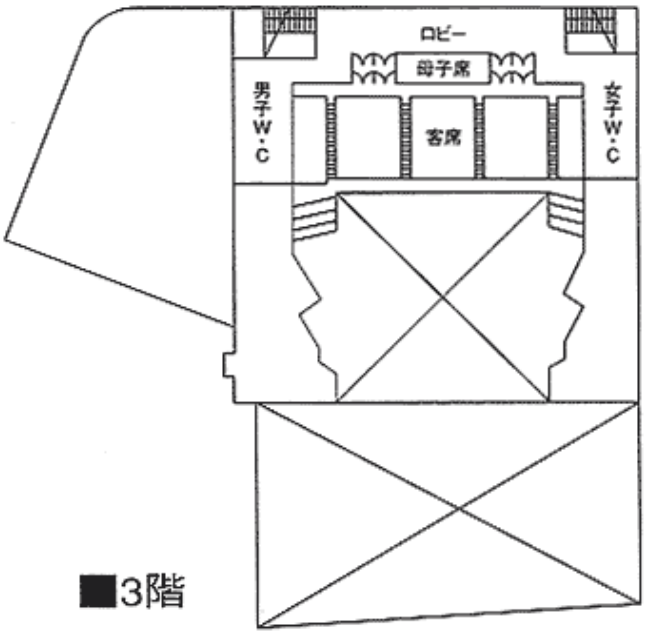
石央文化ホール　（〒697-0024 島根県浜田市黒川町 4175）

Tel.0855-22-2100 / Fax.0855-22-7870 / URL:http://fish.miracle.ne.jp/hamabun/









大会スケジュール

11 月 29 日（金）

8:45 受付　（石央文化ホール）

9:15 開会　（石央文化ホール・小ホール）

9:25 基調講演　（石央文化ホール・小ホール）

司会：陣川 雅樹（森林総合研究所林業工学研究領域長）

「これからの伐出作業システム」

酒井 秀夫（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

「島根県における循環型林業の確立に向けた取り組みについて」

江角　淳（島根県西部農林振興センター林業部長）

「長伐期化する人工林の管理と搬出について」

與儀 兼三（広島県立総合技術研究所林業技術センター林業研究部長）

11:00 学術研究発表会　（石央文化ホール・小ホール/301 会議室）

セッション 1-1　11:00～　4 件　座長 後藤 純一（高知大学）

セッション 1-2　11:00～　4 件　座長 山田 容三（名古屋大学）

13:30 現地見学会　（集合場所：石央文化ホール前）

＜この時間にバスが出発します。ヘルメット持参の方は，忘れずにお持ち下さい＞

18:00 懇親会　（島根浜田ワシントンホテルプラザ らんの間）

20:00 閉会

11 月 30 日（土）

8:45 受付　（石央文化ホール）

9:30 学術研究発表会　（石央文化ホール・小ホール/301 会議室）

セッション 2-1　9:30～　5 件　座長 鈴木 保志（高知大学）

セッション 2-2　9:30～　5 件　座長 今富 裕樹（東京農業大学）

セッション 3-1　11:00～　4 件　座長 岩岡 正博（東京農工大学）

セッション 3-2　11:00～　4 件　座長 毛綱 昌弘（森林総合研究所）

セッション 4-1　13:30～　6 件　座長 酒井 秀夫（東京大学）

セッション 4-2　13:30～　6 件　座長 有賀 一広（宇都宮大学）

15:30 学生優秀論文発表賞 表彰式　（石央文化ホール・小ホール）

15:45 閉会

参加費：（研究発表会）1,000 円　（現地見学会）2,000 円＜ヘルメット持参者は 1,500 円＞

懇親会：5,000 円＜学生会員は 1,000 円＞

第 20 回学術研究発表会プログラム

11 月 29 日（金）

8:45～　　受付

＜A 会場（小ホール）＞

9:15～ 9:25　開会挨拶
○後藤純一（森林利用学会会長 高知大学農学部教授）

基調講演　司会：陣川雅樹（森林総合研究所林業工学研究領域長）

発表時間 20 分，質疑応答 5 分

9:25～ 9:50　これからの伐出作業システム
○酒井秀夫（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

9:50～10:15　島根県における循環型林業の確立に向けた取り組みについて
○江角淳（島根県西部農林振興センター林業部長）

10:15～10:40　長伐期化する人工林の管理と搬出について
○與儀兼三（広島県立総合技術研究所林業技術センター林業研究部長）

発表時間 12 分，質疑応答 3 分
※時間厳守でお願いします。時間超過は打ち切ります。
※発表会場が 2 つありますのでご注意下さい。

＜A 会場（小ホール）＞

セッション 1-1　座長：後藤純一（高知大農）

11:00～11:15　ネパール山間部における索道建設について
○早田健治（徳島県）

11:15～11:30　タワーヤーダによる集材作業における能率及びコスト分析と最適路網密度に関する研究
○金旼奎・櫻井倫・仁多見俊夫・酒井秀夫（東大院農）

11:30～11:45　IHI F-801 を用いたパルプ材搬出作業
○岩岡正博・松本武・藤原まや（農工大院）

11:45～12:00　一律 3m 造材および全量品質別定額取引の可能性－たかはら森林組合を対象として－
○赤池成実・有賀一広・上村僚（宇大農）

＜B 会場（301 会議室）＞

セッション 1-2　座長：山田容三（名大院生命農）

11:00～11:15　低質材の搬出は森林所有者に利益をもたらすのか
○鹿又秀聡（森林総研）

11:15～11:30　小規模分散型木質バイオマス燃料としての薪の生産供給システムと経費の検討
○鈴木保志（高知大農）・高村香菜子（高知大院農）・森大記・後藤純一（高知大農）

11:30～11:45　生産規模の違いが作業功程に及ぼす影響
○大関隆元（日大院生資）・杉浦克明・吉岡拓如・井上公基（日大生資）

11:45～12:00　択伐林経営が可能となる作業条件に関する研究
○矢次琢也・斎藤仁志・中村亮介・望月一磨・井上裕・植木達人（信大農）

11 月 30 日（土）

8:45～　　受付

＜A 会場（小ホール）＞

セッション 2-1　座長：鈴木保志（高知大農）

9:30～ 9:45　トラック木質バンドラの機能と可能性
○仁多見俊夫・大澤篤弘（東大院農）

9:45～10:00　林地残材を原料とした細粒チップ製造の生産性
○佐々木達也・吉田智佳史・陣川雅樹・中澤昌彦（森林総研）・古川邦明（岐阜森林研）・赤松玄人（長野森組）

10:00～10:15　通気型フレコンを用いた枝条チップの乾燥可能性と含水率変化の推定
○藤原まや・岩岡正博・松本武（農工大院）・猪俣雄太（フォレストサーベイ）

10:15～10:30　那須町森林組合における間伐・皆伐作業における生産性・コスト比較分析
○水庭誼子・有賀一広・仲畑力（宇大農）

10:30～10:45　複層林の上木伐採にともなう下木損傷軽減法の検討－作業道における伐倒木非転回造材による損傷軽減効果－
○大矢信次郎・近藤道治（長野県林総セ）

＜B 会場（301 会議室）＞

セッション 2-2　座長：今富裕樹（東農大農）

9:30～ 9:45　林内作業時の粉塵環境について－刈払いおよび地拵え，作業道作設作業時の粉塵濃度－
○伊藤崇之・鹿島潤・上村巧（森林総研）

9:45～10:00　チェーンソー防護服の汚れとその成分について
○松村哲也・中西弘充（信大 SVBL）・山﨑敏彦（高知県森技セ）・上村巧（森林総研）・小西哉（信大繊）

10:00～10:15　防護服着用時の歩行速度と生体負担との関係
○吉澤賢悟（日大院生資）・杉浦克明・吉岡拓如・井上公基（日大生資）・長谷川徹也（近大産業理工）

10:15～10:30　林業における死亡災害分析－平成 12 年度から平成 24 年度のデータより－
○舩坂雪那（名大院生命農）・東健太（JT）・山田容三（名大院生命農）

10:30～10:45　林業振興の課題の本質について～技術者教育の再考～
○齋藤一郎（広島県）・水野雅夫（NPO 法人 Woodsman Workshop）・林田美恵子（コミュニケーション・トレーニングセンター）・志賀壮史（NPO 法人グリーンシティ福岡）・葛城奈海（やおよろず森）・浦辺幸夫（広大医歯薬保健）

＜A 会場（小ホール）＞

セッション 3-1　座長：岩岡正博（農工大院農）

11:00～11:15　ゴムプランテーションにおける 2 つの伐採方法の比較
○ラッダワーン リアントラクーン・酒井秀夫（東大院農）

11:15～11:30　内モンゴルの農用トラクターを想定した地曳木寄せ作業に影響を与える因子
○青達来・岩岡正博・松本武（農工大院）

11:30～11:45　欧州型作業システム（車両系）による集材作業の生産性評価
○與儀兼三・佐野俊和・山場淳史（広島県総研林技セ）

11:45～12:00　将来の木施業地における欧州型林業用トラクタによる単線地曳木寄せ集材作業の生産性
○佐野俊和・與儀兼三・山場淳史（広島県総研林技セ）

＜B 会場（301 会議室）＞

セッション 3-2　座長：毛綱昌弘（森林総研）

11:00～11:15　下刈り作業機械化の課題
○山田健・落合幸仁（森林総研）

11:15～11:30　木登りロボットのための多段ハンドのスクロールによる旋回昇降機構
○小野豪人（日工大院）・櫛橋康博（日工大）

11:30～11:45　７トンクラスのフェラーバンチャ機能付バケットによる伐倒作業の生産性
○片桐智之(岡山県森林研)

11:45～12:00　フェラーバンチャ機能を有するグラップル付きバケットを用いた全木伐倒・集材の試行
○岡勝・芦原誠一・野下治巳・内原浩之（鹿大農）

＜A 会場（小ホール）＞

セッション 4-1　座長：酒井秀夫（東大院農）

13:30～13:45　林業専用道の土工量と線形の特徴
○鈴木秀典・山口智・宗岡寛子・田中良明（森林総研）

13:45～14:00　土量配分を含んだ道路線形最適化のための混合整数計画モデル
○白澤紘明（京大院農）・長谷川尚史（京大フィールド研）

14:00～14:15　斜面傾斜と作業路の構造との関係解析に標高データの解像度が及ぼす影響
○山場淳史・與儀兼三・佐野俊和（広島県総研林技セ）・川元満夫（広島県）

14:15～14:30　休憩

14:30～14:45　降雨強度と林道路面流量および土砂流出量の関係
○宗岡寛子・鈴木秀典・山口智・田中良明・上村巧（森林総研）

14:45～15:00　盛土法面における素堀横断排水溝からの排水による路肩侵食実験
○山口智・宗岡寛子・鈴木秀典・田中良明（森林総研）

15:00～15:15　補強土壁工法を用いた林道の路面支持力について
○高橋拓史・酒井秀夫（東大院農）

＜B 会場（301 会議室）＞

セッション 4-2　座長：有賀一広（宇都宮大農）

13:30～13:45　これからの木材トレーサビリティシステムの研究課題
○田中万里子（東農大）

13:45～14:00　和歌山県における森林ＧＩＳ導入過程と問題点に対する検討
○大澤篤弘・仁多見俊夫・櫻井倫（東大院農）・中村剛二郎・丸本一樹（和歌山県）

14:00～14:15　森林調査のためのスマートフォンとレーザー距離計によるアプリケーション開発
○菊島浩貴・酒井秀夫・仁多見俊夫・櫻井倫（東大院農）

14:15～14:30　休憩

14:30～14:45　ステレオ視による森林内微地形計測
○白鳥亮介・櫻井倫・仁多見俊夫・酒井秀夫（東大院農）

14:45～15:00　高隈演習林における森林の成長が斜面崩壊の発生に及ぼす影響
○岡村翔・岡勝・寺本行芳（鹿大農）・下川悦郎（鹿大防セ）

15:00～15:15　施業方法の違いによる人工林における土砂流出量の変化
○渡辺靖崇（高知大院農）・鈴木保志・後藤純一（高知大農）・酒井寿夫（森林総研四国）

＜A 会場（小ホール）＞

15:30～15:40　学生優秀論文発表賞 表彰式

15:40～15:45　閉会挨拶
○後藤純一（森林利用学会会長 高知大学農学部教授）